

令和7年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		2
部	総合政策部	課	観光政策課	

1. 指定概要

施設概要	名称	近江八幡市安土城郭資料館		建設年	昭和63年（大規模修繕 一年）					
	所在地	近江八幡市安土町小中700番地		利用対象	全市地域					
	設置目的	陶板壁画や安土城のひな型を展示し、地域文化の普及振興と観光の振興を図る。								
	規模	敷地面積 937.8㎡、延べ床面積 422.4㎡、階数 地上2階、地下0階								
	指定管理 開始年度	平成21年								
指定管理者	名称	一般社団法人近江八幡観光物産協会								
	所在地	近江八幡市為心町元9番地1								
指定管理業務の内容		①施設又は設備の使用の許可等に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③施設の利用に関する料金の徴収等に関する業務 ④施設の設置目的の達成に資する事業に関する業務 ⑤施設の利用者の利便性を向上させるために必要な業務 ⑥その他施設の運営に関し市長が必要と認める業務								
指定期間		令和 6年 4月 1日 ～ 令和 9年 3月31日 （3年間）								
指定管理料		令和5年度：4, 100千円		令和6年度：4, 780千円		令和7年度：4, 780千円		令和8年度：4, 780千円		
利用料金制		採用している			選定方式		公募		応募者数	1

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和7年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	【目標】 ・事故・火災等なく、安心・安全な施設として維持管理していく。 ・常に清掃を行い、きれいな状態を保つ。 【具体的な取り組み】 ・施設および周辺の維持管理 ・保守管理 ・消防点検、消火・避難訓練 ・清掃、剪定、除草 ・修繕・備品管理 ・マナー研修	・施設および周辺の維持管理 ・保守管理 ・消防点検（年1回） ・清掃(毎日)、除草（随時）、剪定（夏・秋数回） ・修繕、備品等の管理	(よかったと評価できる事項) 事故火災等もなく、適正に施設を管理できた。
				(改善を要した事項と対応) 館外のごみ散乱、無断駐車、燕の糞外対策、トイレの利用マナーの対策が必要となった。
				(課題) 周辺でポイ捨て等マナー違反や無断駐車悪戯防止のための環境改善が必要。
	(施設・施設の運営業務)	【目標】 ・信長・安土城をキーワードとした観光案内を行い、観光客の皆様に本市の観光を楽しんでいただく。 【具体的な取り組み】 ・入館料の徴収 ・観光案内業務 ・歴史・文化（信長関係）の資料収集と展示 ・ボランティアガイドとの連携 ・おもてなし対応と接客マナーの向上	・入館料の徴収 年間来場者：23,791人（前年度：22,862人） 年間入館料：4,333千円（前年度：4,178千円） ・観光案内業務 おもてなし対応と接客マナーの向上 接客について内部研修を実施しおもてなし品質の向上に努めた。	(よかったと評価できる事項) 接客研修や職員教育にも力を入れられ、お客様へのおもてなし強化を図った。
				(改善を要した事項と対応) 特になし。
				(課題) 特になし。
	(提案内容の実施業務)	【目標】 ・自主事業を行い、来館者へのサービス向上を図る。 【具体的な取り組み】 ・自主事業 歴史・文化イベント・資料収集・展示 来館者へのサービス向上 広報活動（雑誌・テレビ等への積極的なPR）	自主事業収入：9,532千円（前年度9,471千円） ・「信長隊安土衆」と連携したおもてなし ・SNSによる情報発信 ・「信長安土衆」にの定期出陣 ・期間限定商品の展開 ・日本郵便との共同による記念切手の開発 ・人気コンテンツとのコラボ事業 ・特別商品の企画などによる土産の充実を図った	(よかったと評価できる事項) SNSによる情報発信の強化や、話題性とロコミ拡散を意識した運営の実施など、集客率の向上を図った。
				(改善を要した事項と対応) 特になし。
				(課題) 特になし。

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況) (利用促進策)	【目標】 ・リピーターを増やすために子どもから高齢者までの参加できる企画事業の開催。	・雑誌、テレビへの積極的なPR ・各種事業（県観光キャンペーン等）への参画 ・写真映えるメニューの開発 ・安土謎解き“金屏風を探せ”実施 ・民間とのコラボ商品の開発 ・玄関前プランターの花の寄せ植えでのおもてなし	(よかったと評価できる事項) 様々なメディアを使った積極的な情報発信によって、誘客に努めている。
		【具体的な取り組み】 ・雑誌・テレビ等への積極的なPR ・スタンプラリーへの参加 ・コミュニティカフェの充実 ・貸しギャラリーでの作品展示		(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 来館者数の維持及び増加。

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和7年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	■収入（18,527千円） 指定管理料：4,780千円 利用料金：4,178千円 自主事業：9,569千円 ■支出（17,000千円） 人件費：6,224千円 事務費：2,556千円 管理費：678千円 自主事業費：7,542千円	■収入（18,645千円） 指定管理料：4,780千円 利用料金：4,333千円 自主事業：9,532千円 ■支出（17,464千円） 人件費：6,385千円 事務費：1,704千円 管理費：727千円 自主事業費：7,318千円	自主事業の利益還元として館内カーペットの全面張替えや倉庫整理を行い、快適な観覧環境の整備を図れた。
			(改善を要した事項と対応) 特になし。
			(課題) 利用料収入の増加及び、自主事業の更なる収益化。

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	GW期間中に実施
評価頂いている内容	(展示の)城の断面は見応えがあり良かった
苦情・意見等	展示の説明の充実を図ってほしい・体験できるコンテンツがほしい

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

施設周辺における鳥害（燕）対策についても、利用者の快適性や衛生面面向のため、改善・対応をお願いしたい。
加えて、施設老朽化に伴う外壁等のクラック修繕、館内構造に配慮した照明器具の改善、自動ドアや空調設備を含む空調管理の改善など、来館者が安全・快適に利用できる環境整備についても、継続的な対応をお願いしたい。

6. 指定管理者の自己評価コメント

担当課との情報共有や報告・連絡・相談を適切に行い、風通しのよい連携体制を構築することができた。また、指定管理の利益還元を100%活用し、館内展示物やディスプレイの更新、新設コンテンツの充実を図るなど、施設の魅力向上に努めた。加えて、職員研修や館内運営の見直しを定期的に実施し、接遇や案内力の向上にも取り組んだ。来館者アンケートを継続的に実施し、お客様の声を運営に反映することで満足度向上につなげ、SNSを活用した情報発信やリピーター獲得を目的とした企画の見直しも継続した結果、多世代・多国籍の来館促進と安定した収益確保につながった。常設施設として気軽に立ち寄りやすい観光施設の役割を果たし、「立ち寄り型観光施設」として安定した需要を維持することができた。

7. 所属の総括コメント

市の事業として行った展示物のリニューアルに合わせて、ディスプレイの整理を実施していただき、施設の魅力向上に努められたのは評価できる。また、継続してSNSを活用した情報発信やリピーター獲得に向けた取り組みなど、日々の運営に対しても閑散期における来館者数の増加に繋がり、成果としても出てきています。令和8年度は安土城築城450年の節目の年となるため、これを契機に施設の認知度向上につなげられることを期待しております。
--